

過保護・過干渉にならないために

# 親が手をかけるところと 見守るところ

親は心配が先に立ち、つい、手出し、口出しが多くなりがちです。  
良い距離感で子育てができると、自立を促し、自己肯定感を高めることができます。  
子どもの成長に合わせた親の関わり方のヒントを、講師が分かりやすくお話しします。

こんな時、どうしたらよいかしらと、  
悩むことはありませんか？

- 宿題や、ランドセルの片付け、  
翌日の準備をしない
- 遊びや習い事が長続きしない
- 兄弟喧嘩の時
- 食事中におしゃべりしたり、  
立ち歩いて落ち着いて食べられない
- 出来る事も親にやってという



思い当たる方は、  
ぜひご参加ください。

- 注意をすると逆ギレしたり  
反抗する
- 登校渋り、不登校など
- 頭が痛い、お腹が痛いとかよくいう
- 友達に言い返せない
- 朝の支度ができない、遅い
- 泣くだけで気持ちを伝えない

受講対象：妊婦さん、  
乳幼児期～思春期の  
お子さんの保護者、  
子どもに関わる職業の方

日時 2025 **3 / 14** **金** 10:00 ~11:30  
先着 受付開始 9:45~  
定員 **15**名 受講料 **500**円 税込

講師

公益社団法人  
スコーレ家庭教育振興協会講師

**山田 薫**

会場

**男女共同参画センター横浜 フォーラム**  
(3階・会議室3) JR・横浜市営地下鉄ブルーライン 戸塚駅下車、徒歩5分

※受講後の**無料個別相談**をご希望の方は、  
備考欄に、ご記入ください。

※保育はございません。お困りの方はご相談ください。

主催：  公益社団法人  
**スコーレ家庭教育振興協会**  
<https://schole.org/>  
横浜地区実行委員会

問合せ先：唐渡 TEL 090-3346-6768  
畑 メール [totsuka@schole.org](mailto:totsuka@schole.org)

**お申込みフォーム**➡

